

都道府県名	徳島県
-------	-----

学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	上那賀町 桜谷小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7	9
児童数	6	6	9	12	6	9	1	49	

研究の概要

1. 研究主題

児童一人ひとりに確かな学力が身につく指導のあり方

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

<p>全学年 ・算数（国語） 全校児童数が少ないことと、少人数指導のための加配などもなく担任外の教員がいないことから個に応じた指導をするために学年の枠を取り払った全校体制で臨む。</p>
--

(2) 年次ごとの計画

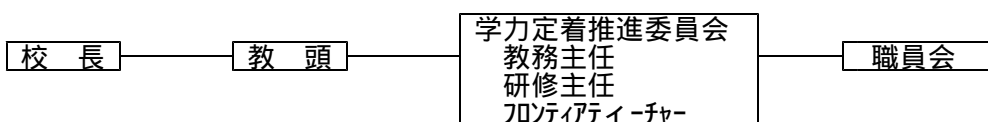
平成14年度	14年度は指定なし
--------	-----------

平成15年度	<p>テーマ 児童一人ひとりに基礎・基本を身につける指導の工夫</p> <p>研究の見通し 児童の一人ひとりに応じた指導をすることにより、全児童に基礎・基本を身につけさせることができるのではないかと考えた。またそのことにより子どもたちが学ぶ楽しさを知り、主体的に学習に取り組む姿勢が育つのではないかと考えた。</p> <p>研究の内容・方法</p> <p>(1) 教科における取り組み 教科の授業の中で使う教材・教具の開発と指導方法の工夫</p> <p>(2) 特設の時間における取り組み 桜っ子タイムにおける習熟度別学習，コース選択学習</p>
--------	---

平成 16 年度	<p>テーマ 児童一人ひとりに確かな学力をつけるための指導の工夫</p> <p>研究の見通し 15年度は算数科で研究を進めてきたが、読み書きという面についても学力をつけていかなければ子どもたちに確かな学力をつけることが難しいと考えた。 16年度の『桜っ子タイム』では算数科と国語科を行うようにする。また、各学年でも日ごろの授業の外に漢字練習の仕方や朝の活動の時間の工夫により、様々な機会をとらえて指導を繰り返すことで、子どもたちにより確かな学力がつくのではないかと考える。</p> <p>研究の内容・方法 (1) 教科における取り組み 教科の授業の中で使う教材・教具の開発と指導方法の工夫 (2) 特設の時間における取り組み 桜っ子タイムにおける習熟度別学習，コース選択学習 (3) 朝の活動時間の効果的な活用 読書活動（読み聞かせも含む）音読指導，ドリル学習</p>
----------------	--

* 平成15年度からの新規校については、平成15、16年度の計画について記入すること。

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究の成果及び今後の課題

1. 研究の成果

- ・ 低学年では日ごろの授業と桜っ子タイムで繰り返し学習することにより、学習内容を確実に理解している。
- ・ 回数を重ねることに集中して学習することができる児童が増えてきている。
- ・ 普段の授業の指導方法を工夫することにより、個に応じた指導ができるようになった。
- ・ 児童それぞれに合わせた課題を行うことで苦手分野が減り、日ごろの授業においても意欲的な姿勢がみられるようになってきた。

2. 今後の課題

- ・ 今年度は主に算数科にしぼって研究を進めてきたが、子どもたちにさらに学力をつけていくためには、国語科についても考えていかなければならないことに気がついた。来年度は算数科と並行して国語科についても考えていく必要がある。
国語科については、どのような学習内容について取り組んでいったらよいか課題である。今年度に行った実践を生かし、考えていきたい。
- ・ 算数科では「桜っ子タイム」には習熟度別学習を考慮して取り入れている。回数を重ねることに確実に力をつけている児童がいる一方で、算数科の苦手な児童の中にはこの時間を負担に思っているというのも現実問題として存在している。
今後そのような児童に対して、分かる楽しさをより感じることができる指導方法の工夫し、クラス分けについても心情面に十分配慮する必要があると感じている。

学力等把握のための学校としての取り組み

*	15年度	(算数科) 前学年までの学習内容の確認テストを実施 (国語科) 2学期末に学力テストを実施 学年末に児童へのアンケートを実施
	16年度	両教科とも3学期末に学力テストを実施し、学力の推移の実態を把握する。 学年末に児童へのアンケートを実施し、昨年度との結果を比較する。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

1. 研究会の実施
 - 平成15年 5月15日 3年生 算数科授業
講師を招いて日ごろの授業における効果的な指導について学ぶ。
 - 平成15年 5月27日
講師を招いて、算数科における「基礎・基本」とは何かについて学ぶ。
 - 平成15年 8月27日
講師を招いて、算数科における「基礎・基本」とは何かについて学ぶ。
 - 平成15年12月17日・18日
講師を招いて、国語科の授業で子どもたちに伝えたい力、そのための手だてについて学ぶ。
2. 説明会の実施 平成15年10月14日 鷲敷小学校
那賀郡のフロンティア指定校が集まって、それぞれの学校の取り組みの紹介及び情報交換
3. 今後の予定
来年度以降、郡の研究会などで実践について報告をする予定。
また、校内研究授業をする際には、近隣の学校に事前に知らせる。
(日時は未定)

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
 25学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 T.Tによる指導
 一部教科担任制 その他
- 【研究教科】 国語 社会 算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無